



コンテンツ一覧

記載ページ	概要	カテゴリー番号※
2	GBRCの組織編制が一部変わりました。	3
3	鋼管充填コンクリート調合設計・施工指針(案)・同解説が刊行されました。	2
4	国交省申請時に必要となる書類に加え、性能評価申請書等への押印も不要となります。✉	3
	国交省申請から認定書交付までの期間を記載しています。	-
	Facebookによる情報発信について紹介しています。✉	3
5	委員会開催日等について記載しています。	-

※ メールサービス記事一覧に記載されているカテゴリーの番号です。

1：法改正情報 2：規格・基準類の説明 3：お知らせ 4：業務説明会等開催情報 5：その他読み物など
 なお、GBRCのHPから、メールサービス記事一覧と過去に配信したバックナンバーをご覧ください。

URL：https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/kentiku_kijyun37/zai_mail/

GBRC 性能評定課の業務に対する皆様のご意見やご感想をお聞かせ下さい

メールサービスで取り上げた内容（特に✉の付いているコンテンツ）や
 GBRC 性能評定課の業務に対する皆様のご意見やご感想をお待ちしております。
 お送り下さいましたご意見やご感想は、今後の業務の品質向上に役立てさせていただきます。

ご意見やご感想をお聞かせ下さい。



ご意見・ご感想はこちらへお送り下さい：seinou3@gbrc.or.jp



GBRCの組織編制が一部変わりました

新年度の組織変更など

GBRCの組織編制が一部変わりました。なお、**組織編制の変更前後でGBRCの行っている業務内容に変更はありません。**

新しい組織編制については、下記URLでご確認頂けます。

<https://www.gbrc.or.jp/outline/organization/>

また、性能評定課 材料グループの業務内容には変更はありませんが、**長年事務局を担当していた坂本が研修課へ異動**しております。

荒井、津平、永田、安田の4名体制で、これまでと同様に対応させていただきますので、今後ともGBRCをよろしくお願いいたします。

坂本は、主にコンクリートに関連する**研修業務**を担当させていただきますので、今後も皆様とお付き合いさせて頂く機会があるかもしれません。

GBRCが行っている研修や講習会については、下記URLをご覧ください。

<https://www.gbrc.or.jp/training/>



鋼管充填コンクリート調合設計・施工指針（案）・同解説

2021年2月に下記指針が刊行されました。

日本建築学会 鋼管充填コンクリート調合設計・施工指針（案）・同解説

1997年に刊行された「コンクリート充填鋼管構造設計施工指針」は2008年に大改定が行われました。また、2009年版のJASS 5では「鋼管充填コンクリート」の節が新設されています。

現在、日本建築学会のCFT構造計算規準小委員会において「コンクリート充填鋼管構造計算規準・同解説」の原案作成が進められており、コンクリートの規定を示す内容がなくなる見通しであることや、JASS 5の「鋼管充填コンクリート」の節を補うことを目的として、本指針が刊行されました。

主な改定のポイント

（詳細については、当該指針等にてご確認ください）

- ・ JASS 5 の鋼管充填コンクリートの節では、設計基準強度（ F_c ）の範囲を 24N/mm^2 以上 60N/mm^2 以下としているが、本指針では F_c の範囲を 24N/mm^2 以上 120N/mm^2 以下としている。
- ・ JASS 5の鋼管充填コンクリートの節では、軽量コンクリートは適用しないこととしているが、本指針では、必要な品質を満足する場合には、軽量コンクリートを適用して良いこととしている。
- ・ コンクリートの塩化物含有量の上限値を 0.60kg/m^3 とした。
- ・ JASS 5 T-504として、小型容器を用いたブリーディングの試験方法が示された。

鋼管充填コンクリート 調合設計・施工指針（案）・同解説

Recommendation for Mix Design and Construction Practice of
Concrete for Concrete Filled Steel Tubular Structure

日本建築学会

性能評価申請等への押印が不要となります

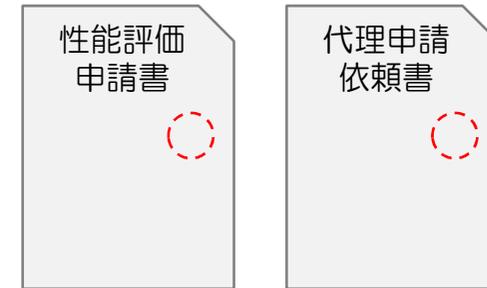
前回のメールサービスで、2021年（令和3年）1月1日以降の
国交省申請では、『**構造方法等の認定申請書**』と『**委任状**』への
押印が不要となることを説明させて頂きました。

GBRCでも性能評価申請の際等にご準備頂く書類について見直しを
行い、2021年（令和3年）4月1日以降の申請案件については、
性能評価の申請時に使用する**性能評価申請書**や国交省への申請を
GBRCが代理で行う際に必要となる**代理申請依頼書**への**押印を
不要**とさせて頂く事になりました。

新しい性能評価申請書（押印欄なし）については、下記URLより
ダウンロードできますので、お申込みの際にご活用下さい。

https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/kentiku_kijyun37/

押印不要です



性能評価申請書等への
押印廃止について
ご意見やご感想を
お聞かせ下さい。

国交省申請状況

2021年4月現在、国交省申請
から**2ヶ月～2.5ヶ月後**に
認定書が交付されています。

すでに施工時期がお決まりの
場合は、余裕を持った申請の
ご準備をお願いいたします。

Facebook

GBRCでは、**Facebook**による情報発信も行っています。

試験部門も含めた様々な情報を、よりタイムリーに
入手することができますので、是非ご登録下さい。

下記URLより、Facebookをご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/gbrc.or/>



Facebookについて
ご意見やご感想を
お聞かせ下さい。



材料性能評価委員会の開催スケジュール

2021年5月以降の材料性能評価委員会の開催予定日

(GBRCのHPでも掲載しています：https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/committee/)

2020年	5月	6月	7月	8月	9月
事前検討会	27日	24日	26日	26日	27日
承認委員会	18日	15日	19日	17日	22日

注) 祝祭日を考慮の上、委員会開催日を決定しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況等によっては、開催日を変更させて頂く場合もございます。

また、GBRCのHPでは、新型コロナウイルス対策関連の情報を逐次更新しております。

別添等の雛形や打合せについて

- ▶ 現在の別添等の最新雛形 **Ver 12.8**
※お手元にお持ちでない方はご連絡下さい。
- ▶ 事前のお打合せやご相談にも対応させて頂きます (**無料**)
※お気軽にご連絡下さい。

[法第37条第二号に該当する鋼材等の性能評価](#) や [法第37条第一号に該当する鋼材等の指定値申請](#)の業務も行っています。

鋼材等の性能評価や指定値についてのご相談・ご申請をご希望されている方がおられましたら、是非ご紹介下さい。

〔編集後記 (津平 公彦) 〕

新型コロナウイルス感染症の流行開始から約1年が経ちましたが、今も注意が必要な状況が続いております。この間に、GBRCではWebによる打合せや委員会の開催、在宅勤務や時差出勤等の実施、押印の廃止など、Withコロナ下における業務実施体制を整備して参りました。

2枚目でもご紹介しましたとおり、坂本が研修課へ異動しております。これに伴って、これまで坂本が使用していたダイヤルインの電話番号は、別職員が使用しています。4月以降も坂本が使用していたダイヤルインの電話番号へ何度かお電話を頂戴しておりますが、**大阪事務所へお電話される際には、06-6966-7600 をご利用下さい。**

発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所
建築確認評定センター 性能評定課 材料グループ
担当者：GBRC大阪事務所 荒井正直〔内部評価員〕
津平公彦、永田洋一
GBRC東京事務所 安田真弓
連絡先：GBRC大阪事務所 TEL 06 - 6966 - 7600
GBRC東京事務所 TEL 03 - 3580 - 0866
E-mail：seinou3@gbrc.or.jp